

# 平成25年度 部局長マネジメント方針

やまもと よしのぶ  
市長公室長 山本 吉伸



## 仕事に対する基本姿勢

市長のトップマネジメント機能を強化するために、平成24年度、「市長公室」が設置されました。

新しい行政需要の高まりの中で実施する施策事業の所管が複数の部局にまたがるなど、既存の組織では対応が困難なものがあり、それが縦割り行政の弊害として指摘される中で、市長公室は、市行政に関する重要事項の推進と市行政の総合調整機能を担う組織として、各部局間の調整を図り、連携強化することにより、施策事業の推進をスピード感をもって実行してまいります。

また、市政運営における公正性の確保と透明性の向上を図るためにも、市の政策形成過程において市民が参加する機会を提供するとともに、市民への情報の公開・提供と説明責任を果たすことが必要です。特に、この広報広聴機能の充実のために、下記の項目を重点課題として取り組んでまいります。

## 平成25年度に取り組む重点課題

### 1 市政だよりの充実

- ・市政だよりをより多くの方に読んでいただくため、充実を図ります。具体的には、カラー面の増量や文字を大きくすることで、読みやすくします。
- ・市民の声を市政だよりに反映させるため、市民意識調査などを定期的を実施します。

### 2 利用しやすいウェブサイトを構築

- ・市ウェブサイトの改善を図ります。市民の方が求めるコンテンツ（情報）を見つけや

すく、見やすいウェブサイトにするため、今後も改善に取り組んでいきます。

- ・掲載内容を充実させるため、研修などで職員のスキルアップを図るとともに、コンテンツ（情報）が製作しやすいシステムの改善を進めます。
- ・市ウェブサイトの各課のコンテンツ数を増やすとともに、アクセス数のアップを図ります。

### **3 情報公開の充実**

- ・封書などで直接市に寄せられた「市民の声」の内容やその回答をウェブサイト上で公開することにより、市政に対する関心をより深めてもらうとともに、市民サービスの向上に努めます。